

平成22年11月4日

南会津町議会議長 渡部 康吉 様

議会報告会 C 班 班長 星登志一

議会報告会 (C 班) 報告書

日時 平成22年11月2日 (火) 午後6時30分

場所 古今生活改善研修センター

参加人数 10名

1. 開会 司会進行 高野精一
2. 行政区長 挨拶 議員代表 星登志一挨拶
3. 出席議員紹介 各出席議員の自己紹介
4. 開催趣旨説明 星登志一挨拶を含めて説明
5. 議会報告 各常任委員会の議員より関係議案を説明
6. 議会報告に対する質疑応答

質問 雇用対策協議会の説明と企業誘致の取り組みは？

答弁 町の雇用対策として取り組んでいるのが、雇用対策協議会

であって、議会からも数人入って協議しているところです。

議会の方でも「企業誘致」などにも力を入れて行きたい。

質問 合併特例債の状況は？

答弁 合併して10年間に最高で約100億円借りられる。国で約66.6%交付税措置としてもってくれるが、残りの33%は、町のお金で工面しなければならない。借金してまでやらなければならないので、70億から80億程度で事業を進めて行くと思われる。

質問 枇杷の影のプールを温水にして水中ウォーキングできるようにして欲しい。出来なければ、塩原にある温泉プールまで町営バスで送迎できないか？

答弁 枇杷の影のプールの件は一度議会で一般質問していますので議会広報を見て下さい。南会津町にも温泉が豊富にあるところもあるので、検討して行きたい。

質問 葉っぱで地域興しをしているところもある。南会津町は？

答弁 同じ真似をするのではなく、我々の周りの資源を活かして道の駅や今度できる町の駅の直売所に出して欲しい。何がヒットするかはわからない。

質問 農家は米の下落で困っているところに、サルや鹿、熊にイノシシまでも被害にあって困っている。対策は？

答弁 町でも有害鳥獣対策として、取り組んでいますが間に合わ

ない状況である。アイデアを出して、全町民で戦うしかない。長野県の町村では、サル1頭につき3～4万円の捕獲報奨金を出しているところもあるという。

質問 町の合併特例期間を過ぎた五年後を危惧する人もあるが

答弁 議会で借金や職員数を常時見ているので心配に及びません。

質問 町の巡回バスと4つのスキー場経営の見通しは？

答弁 旧4町村を回る周遊バスは、新町長になって廃止したが、田島市街地を巡る市内巡回バスは廃止されていない。23年には廃止したい意向のようである。年間24万人の入込客のある会津高原高杖スキー場を経営する会津高原リゾート(株)は、経営に問題はないようだ。残りの3つのスキー場を経営するみなみやま観光(株)は、社員85名を抱え込んだことや社長も高橋社長が退陣し、急遽、副町長になっているので軌道にのるまで、経営は容易ではない。

質問 スキー場の修繕費も多額のようなのだが？

答弁 リフトは、人が乗るので、毎年定期点検と耐用年数を超えた機具の修繕に多額にのぼります。

最後に、区長より別紙の陳情書が提出された。